記者発表資料

令和７年 11 月 18 日
岩手河川国道事務所

# クマ被害対策へつながる河川管理の取り組みを実施

～草本類等の踏み倒しによりクマの早期発見や移動範囲を狭める効果を期待～

岩手河川国道事務所管内では、各所でクマの出没が確認され、人的被害も発生するなど、被害が極めて深刻な状況となっております。

国民の安全・安心を脅かす深刻な事態となっている状況を踏まえ、令和７年 11 月 14 日付けでクマ被害対策等に関する関係閣僚会議により「クマ被害対策パッケージ」が決定されたところです。

このような状況のなか、河川管理上の支障となり、樹木伐採を実施した箇所において再繁茂が確認された事から、下記により草本類等の踏み倒しを実施します。このことにより、クマの早期発見、移動範囲を狭めることへの効果が期待されるものです。

１．日時：令和７年１１月２０日（木）取材対応時間 １３：３０～１４：００（予定）
※現場での作業は９：００～１６：００（予定）

２．場所：北上川右岸河川敷（花巻市高田地先　朝日大橋（県）下流）
※詳細は別添地図をご確認下さい。

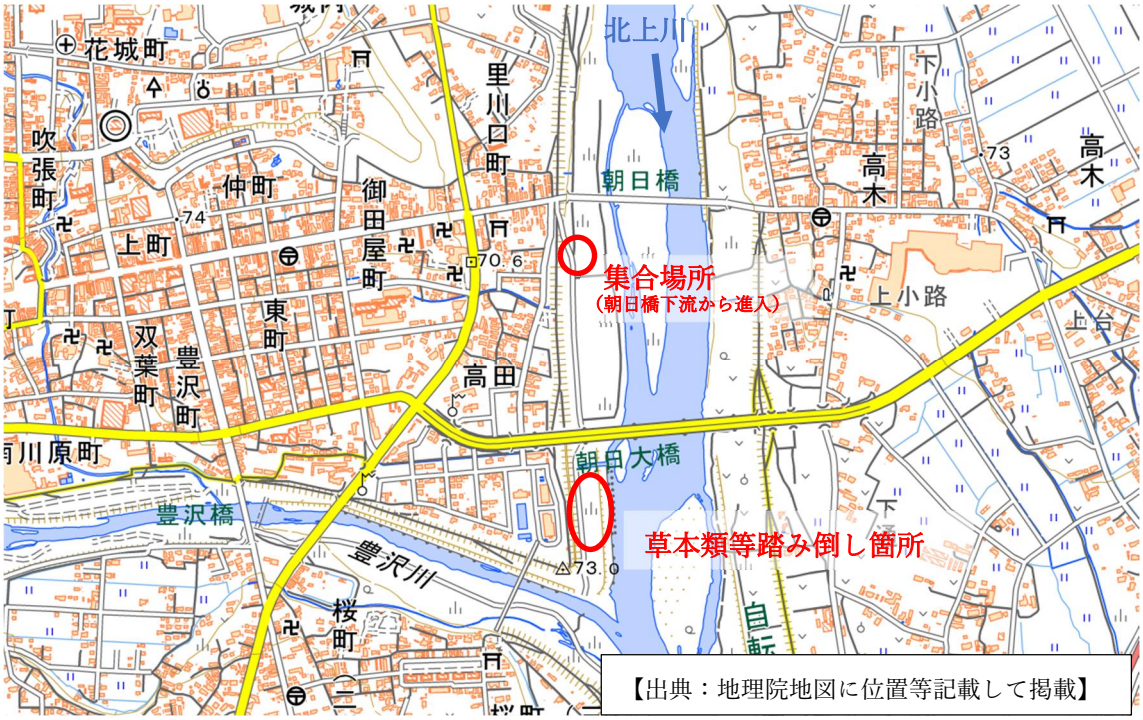
※当日の天候により作業が延期になる場合があります。

＜発表記者会＞岩手県政記者クラブ、東北建設専門紙記者会


| 問い合わせ先 |
| --- |
| 国土交通省　東北地方整備局　岩手河川国道事務所<br>岩手県盛岡市上田４丁目２－２<br>電話　０１９－６２４－３１３１<br>副所長（河川）　土田（つちだ）　昭夫（あきお）　（内線２０４） |

別添地図

【位置図】北上川右岸河川敷（花巻市高田地先　朝日大橋（県）下流）




【航空写真】

